

# 竹取物語新聞

第 175 号 2020 年 11 月 24 日  
発行：NPO 法人森林ボランティア  
竹 取 物 語 の 会

## 笹田果樹園の整備活動 (11月1日)

快晴で秋の気配を感じる朝、笹田果樹園に今年最後の整備に向かいました。

参加者は9名(基地整備が5名)。9月に集中的に整備されたので下から見上げると里山らしい棚田の景色が広がっています。しかし上に上がってみると、猪がそこらじゅうを荒らし掘り起こされていました。せっかく整備した水路も壊され、畑地はぬかるんでいました。特に奥の棚田三段がひどく、集中的に水路を掘りなおし重労働でしたが概ね終了しました。二段目、三段目には地下水脈のためか 大きさ深さ共に約1.5m~2.0mの大穴が空いており人

が落ちないように囲いをつけました。

昼食後、小屋横の柿の木に実がなっており竿で落として収穫しました。沢山は取れませんでしたがあまい柿で参加者が数個ずつ持ち帰りました。見上げると上の段にたくさん実をつけた柿の木があり竹竿を担いで突撃!

下の木より立派な実が! 勢いよく落として一口ガブリ! ああああ~ (>\_<)

きつかったけど楽しい一日でした。皆さまご苦労さまでした (^o^)

(文 石野 恵市)



## スナップ報告

### ヒノキ人工林整備 (11月8日)



### BS 枚方第8団 里山体験 (11月15日)



## 森のようちえん「のいちご」 里山体験（11月11日）

参加者は森のようちえん親子34名、竹取会員9名。今年にはコロナ禍で小グループに分かれての活動にしました。森のようちえんは親子共育の場を目指した園舎をもたず屋外で自然体験を中心とした保育活動を行っておられます。

10時基地広場に全員集合「おはようございます」の挨拶で始まり、小出代表より本日の予定とノコギリの使用説明、竹伐り体験では園児と保護者が4班に分かれ会員の案内で基地内のどんぐりの苗木置き場、お茶の木畑、竹紙作りの置き場、しいたけ栽培場、竹炭焼き横窯を案内しました（園児には森の探検かな）。

その後竹林に向かい竹林では各班1本竹を伐採。園児の体力に合わせて会員が細い竹を選びノコギ

リ指導、園児には交代で伐ってもらい最後の伐採は会員が行いました。枝切り・玉切りは会員と子供で行い、自分たちで切った竹は竹置き場まで親子で担いで運んでもらいました。

午後の竹細工は密集を避けるため基地広場とまきゅっか広場に分かれ作品サンプルは花器、カップ、竹箸、パンダ、とんぼ等準備。その他の作品要求にも会員が対応しカップ、ワッパ、スコップ、とんぼが完成。竹箸作りは人気があり大人の人も楽しまれました。

1時30分、最後に「のいちご」安平代表と園児の「ありがとうございました」で無事終了。

皆さんお疲れ様でした。（文 浅尾 真一）



### 森のようちえん「のいちご」の代表 安平さんより

小出代表に携帯メールが届きましたので紹介します。

「昨日は、大変ありがとうございました。

皆さん、大変喜ばれていました。

竹を切る時の子どもたちの表情は、のこぎりをうまく使えるようになるにつれて自信に満ちていき、自分で切れた時には達成感あふれる表情となりました。

竹の魅力を感じると共に、身体の使い方を学べ、心の成長ものぞめ、大変素敵な活動でした。これも、竹取物語さんが色々お気遣い頂き、事前に丁寧に計画を練り準備していただいたおかげと、本当に感謝しております。

竹はほっておくと森を荒らし大変ですが、竹取物語さんのように整備をし利用されていると、竹の魅力を存分に感じられま

すね。昔の人たちが、竹の命をいただきながら、共に暮らしていた様子を想像させていただけます。

今年にはコロナで春に活動ができなかったのですが、来年度はぜひ春に竹取物語さんに散歩に行かせてもらい、竹の子を見せていただけたらなあと思います。

竹の子を掘ったり、道具をさわったりなどは一切しません。竹の子を見て触って観察していると、秋の竹伐採の時に、竹の成長力に感動できると思うんです。お許しいただけるとありがたいです。

では、来年度もまたよろしくお願いします。スタッフの皆さんにも、よろしくお伝えくださいませ。感謝をこめて」

## 氷室小学校里山体験

穂谷の森も色づいた11月12日(木)枚方市野外活動センター主催で氷室小学校2年生46名が竹取基地に会場されました。本日行事の目的は「里山の仕事を学ぶ」との事で、少ない時間ですが日頃活動の一部を体験して頂きました。

10時に生徒23名第1陣が天文台より到着。本日のスケジュール、山仕事の内容等説明後、各班リーダー紹介と共に6班に別れ、基地内を見学してもらいました。かぐや姫の道沿い茶畑、竹ポットクヌギの苗木、竹酢液小屋、竹紙作り設備、炭焼き小屋、ホダギを見ながら指導員が説明しました。生徒達は興味深い椎茸のホダギやドングリの苗木からは中々離れず、自然との親しみを実感しているようでした。

我々と4～6班は基地作業台上部の竹林に移動。事前にマーキングした伐採予定竹の前で注意事項

と伐採方法を生徒達に説明。皆さんノコギリは初めて使うのに、熱心に苦勞しながら取り組んでくれました。特に枝切りは切りやすい角度に竹位地を動かしてやるだけで随分良くなりました。伐採済み竹と枝は生徒達が竹置場に運搬。残り時間は再度ノコギリ使用してコップ作りを手伝いました。

第2陣の見学、作業は時間が少なく、先生には最後まで、枝整備にご苦勞をかけました。5名の引率先生、4名の(野活)スタッフ、12名の竹取指導員のお陰さまで無事終了しました。有難うございました。  
(文 小出 哲男)

先生からのコメント；「学校では落ち着かない生徒が竹切りには最後まで集中しているの気づくことができました」  
(野活のスタッフからの報告)



### スナップ報告

日本電音(株) 里山体験 (11月18日)



財産区竹林整備 (11月22日)



NPO 法人 竹取物語の会 R.2年12月 活動予定表

		活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01	(火)			
.02	(水)	活動日	第5回フリーデー 山田池公園竹炭焼き1日目 奥山田川河口透明検査	各リーダー
.03	(木)		山田池公園竹炭焼き2日目	
.04	(金)			
.05	(土)			
.06	(日)	活動日	第4回竹とあそぼ (門松作り&簡易竹炭焼き体験)	岩本・小出
.07	(月)			
.08	(火)			
.09	(水)	活動日	竹林整備(チップ処理・燃材作り・チップ散布)、炭材作り)、基地竹炭窯出し	
.10	(木)			
.11	(金)			
.12	(土)			
.13	(日)	活動日	第26回財産区竹林整備 9:30 朝市駐車場集合	小出
.14	(月)			
.15	(火)			
.16	(水)	活動日	道路、側溝枯葉等整備、しのぶ(笑い竹)&南天伐採基地運搬門松作り準備、草刈り	
.17	(木)			
.18	(金)			
.19	(土)			
.20	(日)	活動日	道具点検整備(後 個人門松作り) 理事会	
.21	(月)			
.22	(火)			
.23	(水)	活動日	基地門松飾り付け、倉庫等整理 (個人門松作り)	
.24	(木)			
.25	(金)			
.26	(土)			
.27	(日)		年末により活動は休み	
.28	(月)			
.29	(火)			
.30	(水)		年末により活動は休み	
.31	(木)			